



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 三重銀行

コード番号 8374 URL <http://www.miebank.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 種橋 潤治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役兼常務執行役員総合企画部長 (氏名) 宅野 一郎

TEL 059-353-3111

四半期報告書提出予定日 平成25年7月31日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,347	△7.1	391	△49.7	205	△27.8
25年3月期第1四半期	8,986	△19.4	777	△71.7	284	△82.3

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △203百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △1,019百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.52	—
25年3月期第1四半期	2.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,759,664	98,777	5.5
25年3月期	1,782,491	99,422	5.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 96,003百万円 25年3月期 96,718百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.25	—	3.25	6.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	3.25	—	3.25	6.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、当期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,600	△4.5	2,200	48.5	1,300	42.9	9.65
当期	33,000	△2.1	4,100	△5.5	2,400	△5.4	17.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	134,830,342 株	25年3月期	134,830,342 株
26年3月期1Q	115,522 株	25年3月期	113,465 株
26年3月期1Q	134,715,711 株	25年3月期1Q	134,724,169 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表等	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 四半期決算補足説明資料	7
(1) 平成26年3月期第1四半期の業績【単体】	7
(2) リスク管理債権の状況【単体】【連結】	8
(3) 金融再生法開示債権【単体】【連結】	8
(4) 連結自己資本比率（国内基準）	9
(5) 時価のある有価証券の評価差額【連結】	9
(6) 預金等・貸出金の残高【単体】	9
(7) 個人預かり資産の残高【単体】	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成25年4～6月）におけるわが国の経済を振り返りますと、株価の上昇や景気回復への期待感による消費マインドの改善を受けて、高額品などの個人消費が好調だったほか、米国を中心とした海外景気の持ち直しや円安による輸出環境の改善により、景気は回復基調を辿りました。

当行の主な営業地盤であります三重・愛知両県下においても、輸出の持ち直しなどを受けて、主要産業である自動車製造業を中心に生産活動が改善し、景気は持ち直しの動きがみられました。

このような環境のもと、当行は平成24年4月よりスタートした中期経営計画「信頼と共感 第Ⅱ章」を遂行し、(1) 地元三重・愛知における業容の拡大、(2) 収益力向上を通じた財務体質の強化、(3) 株主還元への向上の3点の課題に対処いたしました。

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、有価証券の売却益や貸出金利収入が減少したことなどから、前年同四半期比6億39百万円減少し83億47百万円となりました。

一方、経常費用は、貸倒引当金繰入額が増加したものの、有価証券の償却が減少したことなどから、前年同四半期比2億53百万円減少し79億55百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同四半期比3億86百万円減少し3億91百万円、四半期純利益は、同79百万円減少し2億5百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

貸出金は地元事業性貸出金並びに住宅ローンの増強に努めましたものの、季節的な要因もあり前年度末比267億円減少し1兆2,069億円となりました。なお、前年同四半期末と比較しますと298億円増加しております。

預金は引き続き取引間口の拡大に努めたことにより個人預金は増加したものの、地方公共団体などからの預金が減少したことにより、預金と譲渡性預金を合わせた残高は前年度末比172億円減少し1兆5,915億円となりました。なお、前年同四半期末と比較しますと594億円増加しております。

有価証券は、市場動向を注視しつつ機動的な運用に努めました結果、前年度末比249億円増加し4,383億円となりました。

また、総資産は貸出金の減少を主因に前年度末比228億円減少し1兆7,596億円、負債は預金の減少などから同221億円減少し1兆6,608億円となりました。純資産はその他有価証券評価差額金が減少したことなどから前年度末比6億円減少し987億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表した数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月 30 日)
資産の部		
現金預け金	24,406	25,344
コールローン及び買入手形	66,584	46,205
買入金銭債権	663	1,114
商品有価証券	—	0
有価証券	413,378	438,343
貸出金	1,233,712	1,206,950
外国為替	1,640	1,603
リース債権及びリース投資資産	7,199	6,947
その他資産	17,456	16,556
有形固定資産	11,252	11,163
無形固定資産	3,237	3,075
繰延税金資産	389	338
支払承諾見返	10,201	10,374
貸倒引当金	△7,633	△8,354
資産の部合計	1,782,491	1,759,664
負債の部		
預金	1,537,074	1,519,874
譲渡性預金	71,650	71,650
借入金	39,370	37,863
外国為替	13	—
その他負債	22,111	19,366
賞与引当金	583	—
退職給付引当金	110	112
執行役員退職慰労引当金	47	36
睡眠預金払戻損失引当金	130	132
繰延税金負債	1,774	1,476
支払承諾	10,201	10,374
負債の部合計	1,683,068	1,660,886
純資産の部		
資本金	15,295	15,295
資本剰余金	11,144	11,144
利益剰余金	62,199	61,966
自己株式	△41	△41
株主資本合計	88,597	88,364
その他有価証券評価差額金	10,527	9,565
繰延ヘッジ損益	△2,406	△1,926
その他の包括利益累計額合計	8,120	7,639
少数株主持分	2,704	2,774
純資産の部合計	99,422	98,777
負債及び純資産の部合計	1,782,491	1,759,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
経常収益	8,986	8,347
資金運用収益	5,374	5,235
(うち貸出金利息)	4,340	4,097
(うち有価証券利息配当金)	1,002	1,111
役務取引等収益	1,212	1,337
その他業務収益	634	213
その他経常収益	1,764	1,560
経常費用	8,208	7,955
資金調達費用	706	681
(うち預金利息)	332	335
役務取引等費用	315	347
その他業務費用	564	35
営業経費	5,231	5,296
その他経常費用	1,390	1,594
経常利益	777	391
特別利益	—	—
特別損失	3	6
固定資産処分損	3	6
税金等調整前四半期純利益	773	385
法人税、住民税及び事業税	383	127
法人税等調整額	12	△13
法人税等合計	395	113
少数株主損益調整前四半期純利益	378	271
少数株主利益	94	66
四半期純利益	284	205

四半期連結包括利益計算書
第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	378	271
その他の包括利益	△1,397	△475
その他有価証券評価差額金	△1,250	△955
繰延ヘッジ損益	△147	480
四半期包括利益	△1,019	△203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,101	△276
少数株主に係る四半期包括利益	81	73

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 四半期決算補足説明資料

(1) 平成26年 3 月期第 1 四半期の業績【単体】

第 1 四半期までの実質業務純益は574百万円、コア業務純益は544百万円となりました。
また、経常利益は217百万円、四半期純利益は192百万円となりました。

(単位：百万円)

	平成26年 3 月期 第 1 四半期 (3 ヶ月間)	前年同期比	平成25年 3 月期 第 1 四半期 (3 ヶ月間)
業 務 粗 利 益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	5,590 (5,560)	87 (41)	5,503 (5,519)
資 金 利 益	4,569	△ 108	4,677
役 務 取 引 等 利 益	842	86	756
そ の 他 業 務 利 益	177	108	69
債 券 関 係 損 益	29	44	△ 15
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	5,016	43	4,973
人 件 費	2,530	26	2,504
物 件 費	2,210	35	2,175
税 金	275	△ 18	293
実 質 業 務 純 益 (注) 2	574	45	529
コ ア 業 務 純 益 (注) 3	544	△ 1	545
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	524	654	△ 130
業 務 純 益	49	△ 611	660
(除 く 債 券 関 係 損 益)	(19)	(△ 657)	(676)
臨 時 損 益	167	358	△ 191
株 式 等 関 係 損 益	22	150	△ 128
不 良 債 権 処 理 額 ②	220	△ 71	291
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	220	△ 71	291
償 却 債 権 取 立 益 ③	0	△ 0	0
(信 用 コ ス ト ① + ② - ③)	(745)	(585)	(160)
そ の 他 臨 時 損 益	366	138	228
経 常 利 益	217	△ 251	468
特 別 損 益	△ 6	△ 3	△ 3
固 定 資 産 処 分 損 益	△ 6	△ 3	△ 3
税 引 前 四 半 期 純 利 益	211	△ 253	464
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	84	△ 219	303
法 人 税 等 調 整 額	△ 65	△ 18	△ 47
法 人 税 等 合 計	19	△ 236	255
四 半 期 純 利 益	192	△ 16	208

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益＝業務純益（一般貸倒引当金繰入前）

3. コア業務純益＝実質業務純益－債券関係損益

(2) リスク管理債権の状況
部分直接償却未実施

【単体】

(単位：億円)

	平成25年 6 月末	平成24年 6 月末比	平成25年 3 月末比	平成24年 6 月末	平成25年 3 月末
破 綻 先 債 権 額	21	3	1	18	20
延 滞 債 権 額	297	△ 5	6	302	291
3 ヶ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	27	19	15	8	12
合 計 (A)	346	17	22	329	324
貸出金残高 (末残) (B)	12, 095	301	△ 269	11, 794	12, 364
貸出金残高比 (A) / (B)	2. 86%	0. 06%	0. 23%	2. 80%	2. 63%

【連結】

(単位：億円)

	平成25年 6 月末	平成24年 6 月末比	平成25年 3 月末比	平成24年 6 月末	平成25年 3 月末
破 綻 先 債 権 額	22	1	1	21	21
延 滞 債 権 額	301	△ 5	5	306	296
3 ヶ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	27	19	15	8	12
合 計 (C)	351	15	21	336	330
貸出金残高 (末残) (D)	12, 069	298	△ 268	11, 771	12, 337
貸出金残高比 (C) / (D)	2. 91%	0. 05%	0. 23%	2. 86%	2. 68%

(3) 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：億円)

	平成25年 6 月末	平成24年 6 月末比	平成25年 3 月末比	平成24年 6 月末	平成25年 3 月末
破 産 更 生 債 権 及 び これらに準ずる債権	74	△ 7	0	81	74
危 険 債 権	248	3	8	245	240
要 管 理 債 権	27	19	15	8	12
合 計 (E)	349	15	23	334	326
正 常 債 権	12, 234	255	△ 294	11, 979	12, 528
総 与 信 残 高 (F)	12, 583	271	△ 271	12, 312	12, 854
総与信残高比 (E) / (F)	2. 77%	0. 06%	0. 23%	2. 71%	2. 54%

(注) 記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

【連結】

(単位：億円)

	平成25年 6 月末	平成24年 6 月末比	平成25年 3 月末比	平成24年 6 月末	平成25年 3 月末
破 産 更 生 債 権 及 び これらに準ずる債権	79	△ 8	0	87	79
危 険 債 権	248	3	8	245	240
要 管 理 債 権	27	19	15	8	12
合 計 (G)	354	14	23	340	331
正 常 債 権	12, 203	254	△ 293	11, 949	12, 496
総 与 信 残 高 (H)	12, 557	267	△ 270	12, 290	12, 827
総与信残高比 (G) / (H)	2. 82%	0. 05%	0. 24%	2. 77%	2. 58%

(注) 記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

(4) 連結自己資本比率（国内基準）

	平成25年9月末（予想値）	平成25年3月末（実績）
連結自己資本比率	10.5 %程度	10.47 %
連結Tier1比率	9.4 %程度	9.32 %

- （注）1. 上記の連結自己資本比率（国内基準）は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。
2. 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(5) 時価のある有価証券の評価差額【連結】

（単位：億円）

	平成25年6月末				平成24年6月末				平成25年3月末			
	時 価	評価差額			時 価	評価差額			時 価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	4,319	147	178	31	3,157	△ 0	76	76	4,071	161	187	25
株 式	360	139	142	3	246	25	43	17	347	121	127	6
債 券	3,140	0	10	10	1,998	19	24	5	2,911	24	26	2
その他	817	7	25	17	913	△ 45	7	53	812	16	33	17

- （注）1. 「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。
2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

（単位：億円）

	平成25年6月末				平成24年6月末				平成25年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	50	3	3	—	65	3	3	0	50	5	5	—

(6) 預金等・貸出金の残高【単体】

（単位：億円）

	平成25年6月末	平成24年6月末比		平成25年3月末比	平成24年6月末	平成25年3月末
預 金 等（末 残）	15,977	600	△	176	15,377	16,153
貸 出 金（末 残）	12,095	301	△	269	11,794	12,364
うち消費者ローン	3,634	311		46	3,323	3,588

- （注）預金等には譲渡性預金を含んでおります。

(7) 個人預かり資産の残高【単体】

（単位：億円）

	平成25年6月末	平成24年6月末比		平成25年3月末比	平成24年6月末	平成25年3月末
個人預かり資産（末残）	13,414	595		200	12,819	13,214
個人預金	10,645	356		210	10,289	10,435
投資信託	818	95	△	38	723	856
保険	1,836	159		33	1,677	1,803
公共債	114	△ 15	△	4	129	118

以 上